



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 7 月 30 日

上場会社名 JFE 商事ホールディングス株式会社

コード番号 3332

代表者 取締役社長 福島 幹雄

問合せ先責任者 総務部長 新角 彰久

上場取引所 : 東証一部・大証一部

URL <http://www.jfe-shoji-hd.co.jp>

TEL (03)5203-5055

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	590,884	14.9	8,475	32.2	9,314	24.5	5,386	18.4
19年3月期第1四半期	514,288	7.9	6,413	24.4	7,484	19.3	4,548	11.8
19年3月期	2,215,349	-	32,486	-	35,193	-	17,495	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	22	79	-	-
19年3月期第1四半期	19	22	-	-
19年3月期	72	42	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年3月期第1四半期	640,355		110,353		16.4		330	96
19年3月期第1四半期	588,775		90,129		14.5		234	36
19年3月期	626,785		105,475		16.0		308	82

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
19年3月期	円 銭 -	円 銭 7 00	円 銭 7 00
20年3月期(予想)	-	7 00	7 00

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3ページ「種類株式の配当状況」をご覧ください。

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	1,130,000	5.9	16,500	9.3	17,500	4.5	10,500	47.8	44	44
通期	2,310,000	4.3	36,500	12.4	37,000	5.1	22,000	25.8	93	12

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断、および仮定に基づいて作成しており、今後の状況変化によっては、変更を余儀なくされる可能性もあります。

種類株式の配当状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
A種優先株式 19年3月期	-	6 71	6 71
20年3月期(予想)	-	未 定	未 定

(注) 期末発行済株式数(A種優先株式) 19年3月期 53,714,068株

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社の主たる事業分野である鉄鋼業界におきましては、国内では自動車や建設・産業機械、造船など製造業を中心とした旺盛な需要に支えられ、輸出についてもアジアを中心に需要が強く、高水準の粗鋼生産が維持されております。

こうした事業環境のもと、当第1四半期における鉄鋼および鉄鋼周辺事業の連結業績につきましては、鋼材の取扱数量の増加や輸出価格の上昇に加え、鉄鋼原料の輸入数量の増加等により、前年同期に比べ増収増益となりました。

この結果、当第1四半期の売上高は前年同期比765億96百万円増の5,908億84百万円、営業利益は同20億62百万円増の84億75百万円、経常利益は同18億30百万円増の93億14百万円、四半期純利益は同8億38百万円増の53億86百万円となり、概ね予想通りに推移しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の総資産は売上高の増加に伴う営業債権の増加等により、前期末に比べ135億70百万円増加し、6,403億55百万円となりました。

また、純資産は配当の支払があったものの、当四半期純利益の計上や株価の上昇および円安に伴うその他有価証券評価差額金の増加等により、前期末に比べ48億78百万円増加し、1,103億53百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の連結業績は概ね予想通りに推移しており、平成19年4月27日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正（（所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号）及び（法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号））に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産の減価償却については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更により、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(要約)四半期連結貸借対照表

	当第1四半期末 (平成19年6月30日)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日)	増 減	前第1四半期末 (平成18年6月30日)
	金 額	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円	百万円
(資産の部)				
流動資産				
1.現金及び預金	31,030	30,346	684	24,055
2.受取手形及び売掛金	376,809	368,155	8,654	343,542
3.たな卸資産	83,083	82,480	603	83,415
4.その他の	38,360	38,402	42	37,782
5.貸倒引当金	3,772	3,958	186	2,472
流動資産合計	525,510	515,426	10,084	486,323
固定資産				
1.有形固定資産	36,963	36,866	97	37,087
2.無形固定資産	7,843	7,008	835	5,401
3.投資その他の資産				
(1)投資有価証券	58,999	56,412	2,587	48,885
(2)その他の	21,025	21,237	212	24,629
(3)貸倒引当金	9,985	10,166	181	13,551
投資その他の資産合計	70,038	67,484	2,554	59,963
固定資産合計	114,845	111,359	3,486	102,451
資産合計	640,355	626,785	13,570	588,775
(負債の部)				
流動負債				
1.支払手形及び買掛金	393,181	388,893	4,288	347,186
2.短期借入金	79,575	75,660	3,915	99,800
3.その他の	25,062	25,443	381	21,057
流動負債合計	497,819	489,997	7,822	468,045
固定負債				
1.長期借入金	22,061	22,205	144	23,546
2.退職給付引当金	3,370	3,694	324	3,154
3.その他の引当金	529	-	529	-
4.その他の	6,220	5,412	808	3,899
固定負債合計	32,181	31,312	869	30,600
負債合計	530,001	521,310	8,691	498,646
(純資産の部)				
株主資本				
1.資本金	20,000	20,000	-	20,000
2.資本剰余金	17,428	17,428	-	17,454
3.利益剰余金	58,330	54,961	3,369	45,131
4.自己株式	297	286	11	56
株主資本合計	95,461	92,103	3,358	82,529
評価・換算差額等				
1.その他有価証券評価差額金	13,154	11,787	1,367	7,739
2.繰延ヘッジ損益	11	1	10	35
3.土地再評価差額金	410	410	-	410
4.為替換算調整勘定	3,172	3,301	129	4,363
評価・換算差額等合計	9,583	8,077	1,506	2,929
少数株主持分	5,308	5,293	15	4,670
純資産合計	110,353	105,475	4,878	90,129
負債純資産合計	640,355	626,785	13,570	588,775

(要約) 四半期連結損益計算書

	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)		前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)		前年同期比較		前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	増減率	金額	百分比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	590,884	100.0	514,288	100.0	76,596	14.9	2,215,349	100.0
売上原価	569,412	96.4	495,143	96.3	74,269	15.0	2,131,290	96.2
売上総利益	21,471	3.6	19,144	3.7	2,327	12.2	84,058	3.8
販売費及び一般管理費	12,996	2.2	12,731	2.5	265	2.1	51,571	2.3
営業利益	8,475	1.4	6,413	1.2	2,062	32.2	32,486	1.5
営業外収益	2,421	0.4	2,302	0.4	119	5.2	7,529	0.3
(受取利息)	(335)	(0.0)	(255)	(0.0)	(80)		(1,166)	(0.0)
(受取配当金)	(473)	(0.1)	(491)	(0.1)	(18)		(1,177)	(0.1)
(持分法による投資利益)	(661)	(0.1)	(641)	(0.1)	(20)		(2,473)	(0.1)
(その他)	(950)	(0.2)	(913)	(0.2)	(37)		(2,711)	(0.1)
営業外費用	1,582	0.3	1,231	0.2	351	28.5	4,822	0.2
(支払利息)	(710)	(0.2)	(744)	(0.1)	(34)		(2,879)	(0.1)
(売上債権売却損)	(244)	(0.0)	(-)	(-)	(244)		(636)	(0.0)
(その他)	(627)	(0.1)	(487)	(0.1)	(140)		(1,305)	(0.1)
経常利益	9,314	1.5	7,484	1.4	1,830	24.5	35,193	1.6
特別利益	-	-	-	-	-	-	852	0.0
(固定資産売却益)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		(852)	(0.0)
特別損失	209	0.0	223	0.0	14	6.3	5,612	0.2
(役員退職慰労引当金繰入額)	(209)	(0.0)	(-)	(-)	(209)		(-)	(-)
(販売用不動産評価損)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		(2,905)	(0.1)
(関係会社整理損)	(-)	(-)	(223)	(0.0)	(223)		(1,357)	(0.1)
(固定資産売却損)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		(574)	(0.0)
(固定資産減損損失)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		(393)	(0.0)
(関係会社株式売却損)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		(382)	(0.0)
税金等調整前四半期(当期)純利益	9,105	1.5	7,260	1.4	1,845	25.4	30,433	1.4
法人税、住民税及び事業税	4,058	0.7	2,376	0.5	1,682	70.8	10,241	0.5
法人税等調整額	512	0.1	84	0.0	596	-	1,937	0.1
少数株主利益	173	0.0	250	0.0	77	30.8	758	0.0
四半期(当期)純利益	5,386	0.9	4,548	0.9	838	18.4	17,495	0.8

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

(単位:百万円)

	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)						
	鉄鋼および 鉄鋼周辺事業	食品事業	半導体事業	不動産事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	576,258	11,387	3,145	93	590,884	-	590,884
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	5	-	6	6	-
計	576,258	11,388	3,151	93	590,891	6	590,884
営業費用	567,929	11,283	3,080	144	582,438	29	582,409
営業利益又は営業損失()	8,328	104	70	51	8,452	22	8,475

(単位:百万円)

	前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)						
	鉄鋼および 鉄鋼周辺事業	食品事業	半導体事業	不動産事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	501,715	9,443	2,998	130	514,288	-	514,288
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	4	13	1	20	20	-
計	501,717	9,447	3,011	132	514,309	20	514,288
営業費用	495,412	9,301	2,993	194	507,901	26	507,875
営業利益又は営業損失()	6,304	146	18	62	6,407	5	6,413

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)						
	鉄鋼および 鉄鋼周辺事業	食品事業	半導体事業	不動産事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	2,164,380	37,291	12,997	679	2,215,349	-	2,215,349
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	68	39	22	134	134	-
計	2,164,385	37,360	13,036	702	2,215,484	134	2,215,349
営業費用	2,132,229	36,927	12,902	967	2,183,026	164	2,182,862
営業利益又は営業損失()	32,155	432	134	265	32,457	29	32,486

(注) 1. 事業区分は、経営管理上の区分によっております。

2. 各事業の主な取扱い品目は、次のとおりであります。

(1) 鉄鋼および鉄鋼周辺事業：造船材、厚中板、縞板、熱延薄板、冷延薄板、電磁鋼板、表面処理鋼板、亜鉛鉄板、ブリキ、鋼管、特殊鋼管、棒鋼、H形鋼、軽量型鋼、一般形鋼、コラム、線材、ステンレス鋼、特殊鋼、船用加工品、鉄筋加工品、溶材、鋼管加工品、鉄粉、スラブ、製鋼原料、炭素製品、金属原料、石炭化学製品、無機化学製品、各種樹脂製品、合成樹脂製品、機能性化学製品、石油製品、製鉄機械、製鉄資材、船舶、船用機器、土木工事、テールアルメ工法、建築工事

(2) 食品事業：缶詰製品、水産品、加工食品、農産・畜産物、飲料品

(3) 半導体事業：半導体製品

(4) 不動産事業：不動産

3. 「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用の金額および主な内容は次のとおりであります。

(単位:百万円)

	当第1四半期	前第1四半期	前連結 会計年度	主な内容
「消去又は全社」に含めた 配賦不能営業費用の金額	160	160	640	当社の一般管理費